

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名		設置認可年月日	校 長 名		所 在 地	
ECCコンピュータ 専門学校		平成9年 3月28日	宇佐見 真也		〒530-0015 大阪市北区中崎西2丁目3番35号 (電話) 06-6374-0144	
設 置 者 名		設立認可年月日	代 表 者 名		所 在 地	
学校法人 山口学園		昭和58年11月22日	理事長 酒元 英二		〒530-0015 大阪市北区中崎西1丁目5番11号 (電話) 06-6372-5151	
目 的	IT及びゲーム業界で必要とされるソフトウェア開発技術、知識及びチーム制作の実践教育を通じて高度な技術力・柔軟な思考力・豊かな人間性を有し、創造力・リーダーシップ・問題解決力に優れた企業及び社会が必要とする人材を育成すること。					
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
工業	工業専門課程	マルチメディア 研究学科 IT開発研究コース	3年制(昼)	2730単位時間 (又は単位)	平成17年12月26日 文部科学省告示第 177号	—
教育課程		講義	演習	実験	実習	実技
		1380単位時間 (又は単位)	1350単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)
生徒総定員		生徒実員		専任教員数	兼任教員数	総教員数
390人の内数		80人(コース人数)人		9人	15人	24人
学期制度	■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日			成績評価	■成績表 (有・無) ■成績評価の基準・方法について 各科目の単位認定は、以下の基準を全て満たすことで行う。 授業出席率が75%以上であること。 総合評価点が50点以上であること。	
長期休み	■学年始め：4月11日 ■夏 季：7月21日～8月31日 ■冬 季：12月21日～1月9日 ■学 年 末：3月31日			卒業・進級条件	(卒業の要件) 卒業該当学年の各コースに設定された単位のうち、54単位を修得しているものに対して、学年末に卒業判定会議を開催し、学校長が卒業を認定する。  (進級の要件) 進級該当学年の各コースに設定された単位のうち、58単位を修得しているものに対して、学年末に進級判定会議を開催し、学校長が進級を認定する。	

<p>生徒指導</p>	<p>■クラス担任制 (有・無)          ■長期欠席者への指導等の対応          ・クラス担任による出欠確認          ・電話による対応          ・担任面談          ・保護者会          ・ホームルームでの指導</p>	<p>課外活動</p>	<p>■課外活動の種類          ECC EXPO、スポーツ大会、クラス交流会、文化祭（地球祭）、海外語学留学（英国）、海外インターンシップ、E3ツアー、東京ゲームショウツアー、クリ博ツアー、SEDECツアー、福岡ゲーム会社ツアー、IT最先端企業ツアー、OB交流会、ベトナム海外研修          ■サークル活動 (有・無)          ゲーム制作クラブ、キャラクタークリエーション部、ネットワーク研究会、アナログゲーム研究部、軽音楽部、バスケットボール部、スマートフォンアプリ開発サークル、シナリオ制作同好会、ゲーム背景研究サークル、写真サークル、テニスサークル、ボーカルサークル、アニメ作画サークル、ゲーム企画研究同好会、学生会、野球部、バレーボール部</p>
<p>就職等の状況</p>	<p>■主な就職先、業界等          関電システムソリューションズ株式会社・株式会社NTT ネオメイト・CTC システムマネジメント株式会社・株式会社日本プレースメントセンター・旭情報サービス株式会社・株式会社ヴィンクス、SCSK サービスウェア株式会社 他          ■就職率<sup>※1</sup> 100 %          （平成28年3月卒業生）          ■卒業者に占める就職者の割合          92.6%          * 卒業者の内、進学1名          （平成27年度卒業者に関する平成28年3月時点の情報）</p>	<p>主な資格・検定</p>	<p>基本情報技術者試験          応用情報技術者試験          ITパスポート試験          LPIC          Microsoft Certified Associate          シスコ技術者認定CCNA、CCNP          ORACLE MASTER          Oracle認定JavaプログラマOCJ-P          MOS Excel2010、Word2010、Access2010、PowerPoint2010</p>
<p>中途退学の現状</p>	<p>■中途退学者 6名 ■中退率 6.81 %          平成27年 4月 1日在学者 88名（平成 27年 4月入学者を含む）          平成28年 3月 31日在学者 82名（平成 28年 3月卒業生を含む）          ■中途退学の主な理由          進路変更・経済的理由・学習意欲の低下          ■中退防止のための取組          担任面談の実施、出席管理（欠席者への電話連絡）、保護者会の実施</p>		
<p>ホームページ</p>	<p>URL: <a href="http://comp.ecc.ac.jp/">http://comp.ecc.ac.jp/</a></p>		

※1「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。

- ①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。
- ②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。
- ③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

※「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2 「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

## 1. 教育課程の編成

### (教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

#### 1. 教育課程編成委員会の目的

IT, ゲーム業界は変化の激しい業界であり、必要とされる知識技術も年々変化している。そういった就業先業界における人材の専門性に関する動向、新たに必要となる実務に関する知識、技術などを十分に把握、分析した上で当該専門課程の教育を施すにふさわしい授業科目の開設または授業内容・方法の改善工夫等を行うために教育課程編成委員会（以下「編成委員会」という）を設ける。

#### 2. 教育課程編成委員会の構成

編成委員会は校長、校長が指名する教職員、及び当該学科の専攻分野に関する企業等（以下「企業等」という）から校長が委託する委員により構成する。委員の任期は、2年とする。ただし、委員に欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残存期間とする。委員は、再任することができる。

#### 3. 教育課程編成委員会の運営

編成委員会の委員長には校長が就任する。委員長は、会務を総理し、編成委員会を代表する。委員長に事故があるとき、又は、委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長が指名する委員がその職務を代理する。編成委員会は必要と認める場合に委員以外の者に出席を求めることができる。

学校側委員は企業等委員に対しカリキュラム、科目、授業方法を説明し必要があれば授業参観などの機会を作り十分な情報提供に努める。その上で企業等委員からの意見を収集し記録する。

編成委員会は委員以外の企業からも積極的に情報を収集しそういった意見をも踏まえて議論を行うものとする。

#### 4. 教育課程編成委員会実施結果の活用

教育課程編成委員会の実施結果については、マルチメディア研究学科当該コースを構成する教職員により十分に検討し、有効な方策に関してはこれを採用し、速やかに授業科目の開設または授業内容・方法の改善を行い、教育内容の質の保証と向上に継続的に努める。

### (教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成28年7月7日現在

名 前	所 属
山崎 誠	株式会社ソフトレット
弓手 弦	株式会社 システナ
鷲北 賢	さくらインターネット株式会社 (大阪デジタルコンテンツビジネス創出協議会)
宇佐見 眞也	ECCコンピュータ専門学校 学校長
納谷 新治	ECCコンピュータ専門学校 副校長 (教務課責任者)
土居 昌二	ECCコンピュータ専門学校 教務課 高度情報処理研究学科教員
山本 太	ECCコンピュータ専門学校 教務課主任
内山 豊彦	ECCコンピュータ専門学校 教務課 高度情報処理研究学科教員

### (開催日時)

第1回 平成28年7月 7日 13:30~15:30

第2回 平成29年2月 予定

## 2. 主な実習・演習等

### (実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

#### 1. 企業等との連携による実習・演習等の目的

業界で使用されている標準技術、最新技術等を学生が体験し習得する為に、企業等と連携して実習・演習を行う。

#### 2. 企業等との連携による実習・演習等の運営

企業等との連携による実習・演習等は本校教員と企業等から派遣された担当者が共同して実施する場合と、企業等から提供されたカリキュラム及び教材をもとに本校教員が授業を実施する場合がある。

実施された実習・演習等については教務責任者、担当分野責任者及び教育課程編成委員会で内容を検証し改善を図る。

#### 3. 企業等との連携による実習・演習等の評価

本校教員と企業担当者が共同して実施する場合は、授業の成果に対して企業担当者の評価を基に本校教員が成績評価を行う。カリキュラム等を提供されて実施する場合は、企業等の成績評価規程に従って本校教員が成績評価を行う。

科目名	科目概要	連携企業等
ビジネス・シミュレーション演習Ⅰ	独自のWebビジネスシステムを用いて、仮想の会社を設立し、仮想のインターネットショップを運営する。	キャリアデザイン・インターナショナル(株)、ジーワン(株)、(株)クリップオン・リレーションズ
ビジネス・シミュレーション演習Ⅱ	独自のWebビジネスシステムを用いて、仮想の会社を設立し、仮想のインターネットショップを運営する。	キャリアデザイン・インターナショナル(株)、ジーワン(株)、(株)クリップオン・リレーションズ

## 3. 教員の研修等

### (教員の研修等の基本方針)

#### 1. 推薦学科の教員に対する研修・研究の目的

教務規約第35条に定められている通り、教員の質を一定以上に保つことと技術の向上のために、業界で使用されている標準技術、最新技術等を教員が直接企業等から学ぶ研修と、教授技術等の教育に関わる研修を毎年度それぞれ1回以上実施する。

#### 2. 推薦学科の教員に対する研修・研究の運営

研修については講師を本校に迎え入れて教員全員が同時に受講する全体研修と、一部の教員が参加する外部研修を適時組み合わせる。一部の教員が参加する外部研修については、その研修内容について報告会を実施するなどして教員全体へその情報を伝える。

## 4. 学校関係者評価

### (学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成28年9月2日現在

名前	所属
伊藤 裕一	インフォームシステム株式会社
野間 伸治	株式会社アコードセブン
郡山 太志	卒業生 (ITエンジニア)
谷垣 允哉	卒業生 (ITエンジニア)
前田 雅範	済美福祉センター連合運営委員会会長
岡本 彩奈	

### (学校関係者評価結果の公表方法)

URL: ([URL:http://comp.ecc.ac.jp/](http://comp.ecc.ac.jp/))にて公表する。

## 5. 情報提供

### (情報提供の方法)

当校ホームページ([URL:http://comp.ecc.ac.jp/](http://comp.ecc.ac.jp/))にてデータとして提供する

授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース システムエンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			ハードウェア概論_A	コンピュータを構成するハードウェアの仕組みや働きについて学習する。	1前	30	2	○		
○			ソフトウェア概論_A	コンピュータを効率よく動かすためのソフトウェアの種類や利用技術について学習する。	1前	30	2	○		
○			アセンブラ	基本情報技術者試験用アセンブラ言語(CASL II)を学習する。	1前	30	2	○		
○			アルゴリズム_A	プログラミングの基盤となるアルゴリズムの基礎を学習する。	1前	30	2	○		
○			基本情報対策 I	基本情報技術者試験に出題される内容を理解し、問題演習を行う。	1後	90	6	○		
○			IT 検定対策	IT 分野の基本資格の合格を目指す。	1前	30	2	○		
○			C言語	代表的プログラミング言語であるC言語の基本を学び、プログラミング能力の基礎を習得する。	1前	60	4	○		
○			C言語演習	代表的プログラミング言語であるC言語の基本を学び、プログラミング能力の基礎を習得する。	1前	60	4		○	
○			Java I	オブジェクト指向型言語である Java プログラミング言語の基礎を習得する。	1後	30	2	○		

授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース システムエンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			Java 演習 I	オブジェクト指向型言語である Java プログラミング言語の基礎を習得する。	1 後	30	2		○	
○			VB I	Microsoft 社のプログラミング言語 Visual Basic の基礎技術を習得する。	1 後	60	4	○		
○			VB 演習 I	Microsoft 社のプログラミング言語 Visual Basic の基礎技術を習得する。	1 後	60	4		○	
○			Web 演習 I_B	Web ページ作成に必要な言語「HTML」について学びます。	1 後	30	2		○	
○			SQL	SQL を用いてデータベースの様々な検索やデータ操作などの基本的な利用方法を学習する。	1 前	30	2	○		
○			SQL 演習	SQL を用いてデータベースの様々な検索やデータ操作などの基本的な利用方法を学習する。	1 前	30	2		○	
○			Oracle アーキテクチャ	ORACLE データベースの基本管理やアーキテクチャを習得する。	1 後	30	2	○		
○			Oracle アーキテクチャ演習	ORACLE データベースの基本管理やアーキテクチャを習得する。	1 後	30	2		○	
○			データベース演習 I_B	Access の基本操作を習得し簡単なデータベースを利用方法を学び、MOS-Access2010 の合格を目指す。	1 後	30	2		○	

授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース システムエンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			Cisco ネットワーク I	シスコネットワーキングアカデミー、ネットワークの基本概念を学ぶ。午前免除試験の内容も学習。	1 前	30	2	○		
○			Cisco ネットワーク 演習 I	シスコネットワーキングアカデミー、ネットワークの基本概念を学ぶ。午前免除試験の内容も学習。	1 前	30	2		○	
○			Windows 環境設定演習	Windows の環境設定を通じて、オペレーティングシステムの基本概念を学習する。	1 後	30	2		○	
○			ビジネスアプリケーション演習_B	Word・Excel・Power Point の基本操作を学ぶ。	1 後	30	2		○	
○			実務研究	近年の入社試験に広がっているグループセッションや面接でも問われることのあるゲーム理論・フェルミ推定・事例問題を通じ、実務に要求される発想力と問題解決能力を養う。	1 後	30	2	○		
○			一般英会話レベル1・I	ゲーム・クリエイティブ・IT・デザイン業界就職後に必要な日常レベルの英会話を習得する。	1 前	30	2	○		
○			一般英会話レベル1・II	ゲーム・クリエイティブ・IT・デザイン業界就職後に必要な日常レベルの英会話を習得する。	1 後	30	2	○		
○			SIC (夏期集中講座) 2016 ※	夏期に専門分野の学習と就職に向けての対策を集中的に行い、知識・技術の向上を目指す。 ※4 単位は最大コマ数の場合。コマ数によって1・2・3 単位に減る場合あり。	1 前	60	4	△	△	
○			SPIC (春期集中講座) 2016 ※	春期に専門分野の学習と就職に向けての対策を集中的に行い、知識・技術の向上を目指す。 ※4 単位は最大コマ数の場合。コマ数によって1・2・3 単位に減る場合あり。	1 後	60	4	△	△	



授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース システムエンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			基本情報対策Ⅱ	コンピュータ専門学校の必須資格である情報処理技術者試験の合格を目指す。	1後	90	6	○		
○			国家試験対策Ⅰ	コンピュータ専門学校の必須資格である情報処理技術者試験の合格を目指す。	2前	90	6	○		
○			VBⅡ	Visual Basic を利用したWindowsプログラミングの応用技術を習得する。	2前	30	2	○		
○			VB演習Ⅱ	Visual Basic を利用したWindowsプログラミングの応用技術を習得する。	2前	30	2		○	
○			VBⅢ	Visual Basic を利用したWindowsプログラミングの応用技術を習得する。	2後	30	2	○		
○			VB演習Ⅲ	Visual Basic を利用したWindowsプログラミングの応用技術を習得する。	2後	30	2		○	
○			JavaⅡ	オブジェクト指向型言語である Java プログラミング言語の応用を習得する。	2前	30	2	○		
○			Java演習Ⅱ	オブジェクト指向型言語である Java プログラミング言語の応用を習得する。	2前	30	2		○	

授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース システムエンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			C#プログラミング	Visual C#を使ったプログラミング技術について学習する。	2前	30	2	○		
○			C#プログラミング演習	Visual C#を使ったプログラミング技術について学習する。	2前	30	2		○	
○			PHP I_B	サーバサイドスクリプト言語 PHP の技術を習得し、データベースを利用した独自Webサイトを構築する。	2後	30	2	○		
○			PHP 演習 I_B	サーバサイドスクリプト言語 PHP の技術を習得し、データベースを利用した独自Webサイトを構築する。	2後	30	2		○	
○			ServerSideJava	サーバーサイドJavaプログラミングを理解し、独自Webアプリケーションを構築できる力を養う。	2後	30	2	○		
○			ServerSideJava演習	サーバーサイドJavaプログラミングを理解し、独自Webアプリケーションを構築できる力を養う。	2後	30	2		○	
○			eXML 演習_A	XMLの基本を理解し、XSL、DOM等によるXML文書の利用方法を学習する。	2前	30	2		○	
○			Web 演習 II_A	Web ページ作成に必要な言語 [CSS] [JavaScript]について学び、動的な Web ページを制作する知識と技術を学びます。	2前	30	2		○	
○			OracleDBA 演習	Oracle を利用して DBA (DataBase Administrator) の技術を習得する。	2前	60	4		○	

授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース システムエンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			データベースプログラミング_B	Access～VB 連携システムのプログラミング技術について学習する。	2後	30	2	○		
○			データベースプログラミング演習_B	Access～VB 連携システムのプログラミング技術を習得する。	2後	30	2		○	
○			データベース演習Ⅱ_A	Accessの基本操作を習得し、より実用的なクエリー、フォーム、レポートを作りデータベース構築の基礎を学習する。	2前	30	2		○	
○			ビジネス・シミュレーション演習Ⅰ	ECC独自のWebビジネスシステムを用いて、仮想の会社を設立し、仮想のインターネットショップを運営する。	2前	60	4		○	
○			ビジネス・シミュレーション演習Ⅱ	ECC独自のWebビジネスシステムを用いて、仮想の会社を設立し、仮想のインターネットショップを運営する。	2後	60	4		○	
○			キャリアデザイン	仕事観を学び、就職に対する意識を高めるとともに、各自に必要な知識・技能の確認を行う。	2前	30	2	○		
○			就職対策Ⅰ	一般的な知識や社会情勢を学習し、就職試験および就職活動に役立つ能力を身につける。	2後	30	2	○		
○			一般英会話レベル1・Ⅲ	ゲーム・クリエイティブ・IT・デザイン業界就職後に必要な日常レベルの英会話を習得する。	2前	30	2	○		
○			一般英会話レベル1・Ⅳ	ゲーム・クリエイティブ・IT・デザイン業界就職後に必要な日常レベルの英会話を習得する。	2後	30	2	○		

授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース システムエンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			SIC (夏期集中講座) 2016 ※	夏期に専門分野の学習と就職に向けての対策を集中的に行い、知識・技術の向上を目指す。 ※4単位は最大コマ数の場合。コマ数によって1・2・3単位に減る場合あり。	2前	60	4	△	△	
○			SPIC (春期集中講座) 2016 ※	春期に専門分野の学習と就職に向けての対策を集中的に行い、知識・技術の向上を目指す。 ※4単位は最大コマ数の場合。コマ数によって1・2・3単位に減る場合あり。	2後	60	4	△	△	
○			国家試験対策 I_B	コンピュータ専門学校の必須資格である情報処理技術者試験の合格を目指す。	2後	90	6	○		
○			VBIV	Visual Basic を利用したWindowsプログラミングの実践的な技術を習得する。	3前	30	2	○		
○			VB 演習IV	Visual Basic を利用したWindowsプログラミングの実践的な技術を習得する。	3前	30	2		○	
○			スマート・フォン・アプリ演習 I	スマートフォンアプリケーションの作成方法を習得する。	3前	60	4		○	
○			スマート・フォン・アプリ演習 II	独自のスマートフォンアプリケーション作品を制作する。	3後	60	4		○	
○			オブジェクト指向設計_A	オブジェクト指向の概念およびシステム設計方法、UMLによる表現方法を学ぶ。	3前	30	2	○		

授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース システムエンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			オブジェクト指向設計演習_A	オブジェクト指向の概念およびシステム設計方法、UMLによる表現方法を学ぶ。	3前	30	2		○	
○			Ajax 演習_A	現在までに学習した JavaScript の知識を応用し、Ajax 等ユーザビリティの高いWebページの構築技法を習得する。	3前	30	2		○	
○			PHP II_A	PHP のオブジェクト指向などの技術を習得し、利用した独自の Web サイト構築の応用知識を学習する。	3前	30	2	○		
○			PHP 演習 II_A	PHP のオブジェクト指向などの技術を習得し、利用した独自の Web サイト構築の応用知識を学習する。	3前	30	2		○	
○			UNIX サーバ構築 I_A	UNIX/Linux ベースのサーバ構築に必要な基礎知識を学習する。	3前	30	2	○		
○			UNIX サーバ構築演習 I_A	UNIX/Linux ベースのサーバ構築の基礎知識を学習する。	3前	30	2		○	
○			UNIX サーバ構築 II_B	UNIX ベースのWebサーバをはじめとした様々なサーバの構築、運用方法を学習する。	3後	30	2	○		
○			UNIX サーバ構築演習 II_B	UNIX ベースのWebサーバをはじめとした様々なサーバの構築、運用方法を学習する。	3後	30	2		○	
○			ロジカル・シンキング	実践的アウトプット力(考察・書く・話す)の習得	3前	30	2	○		

授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース システムエンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			企業会計Ⅰ	決算書の作成方法を中心に財務諸表を理解するための基礎的な力を身につける。	3前	60	4	○		
○			企業会計Ⅱ	決算書の作成方法を中心に財務諸表を理解するための基礎的な力を身につける。	3後	60	4	○		
○			卒業制作演習(SE)	学習の集大成として、オリジナルのシステム開発の制作をグループを組んで行う。	3後	240	16	△	△	
○			就職対策Ⅱ	一般的な知識や社会情勢を学習し、就職試験および就職活動に役立つ能力を身につける。	3前	30	2	○		
○			ビジネスマナー	ビジネスシーンにおけるマナーと、社会人としての行動、考え方の基本を学習する。	3後	30	2	○		
○			SIC (夏期集中講座) 2016 ※	夏期に専門分野の学習と就職に向けての対策を集中的に行い、知識・技術の向上を目指す。 ※4単位は最大コマ数の場合。コマ数によって1・2・3単位に減る場合あり。	3前	60	4	△	△	
合計				76科目	3210単位時間(214単位)					

授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース ネットワークエンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			ハードウェア概論_A	コンピュータを構成するハードウェアの仕組みや働きについて学習する。	1前	30	2	○		
○			ソフトウェア概論_A	コンピュータを効率よく動かすためのソフトウェアの種類や利用技術について学習する。	1前	30	2	○		
○			アルゴリズム_A	プログラミングの基盤となるアルゴリズムの基礎を学習する。	1前	30	2	○		
○			アセンブラ	基本情報技術者試験用アセンブラ言語(CASL II)を学習する。	1前	30	2	○		
○			基本情報対策 I	基本情報技術者試験に出題される内容を理解し、問題演習を行う。	1後	90	6	○		
○			IT 検定対策	IT 分野の基本資格の合格を目指す。	1前	30	2	○		
○			C言語	代表的プログラミング言語であるC言語の基本を学び、プログラミング能力の基礎を習得する。	1前	60	4	○		
○			C言語演習	代表的プログラミング言語であるC言語の基本を学び、プログラミング能力の基礎を習得する。	1前	60	4		○	
○			Java I	オブジェクト指向型言語である Java プログラミング言語の基礎を習得する。	1後	30	2	○		

授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース ネットワークエンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			Java 演習 I	オブジェクト指向型言語である Java プログラミング言語の基礎を習得する。	1 後	30	2		○	
○			Web 演習 I_B	Web ページ作成に必要な言語「HTML」について学びます。	1 後	30	2		○	
○			SQL	SQL を用いてデータベースの様々な検索やデータ操作などの基本的な利用方法を学習する。	1 前	30	2	○		
○			SQL 演習	SQL を用いてデータベースの様々な検索やデータ操作などの基本的な利用方法を学習する。	1 前	30	2		○	
○			データベース演習 I_B	Access の基本操作を習得し簡単なデータベースを利用方法を学び、MOS-Access2010 の合格を目指す。	1 後	30	2		○	
○			Cisco ネットワーク I	シスコネットワーキングアカデミー、ネットワークの基本概念を学ぶ。午前免除試験の内容も学習。	1 前	30	2	○		
○			Cisco ネットワーク演習 I	シスコネットワーキングアカデミー、ネットワークの基本概念を学ぶ。午前免除試験の内容も学習。	1 前	30	2		○	
○			Cisco ネットワーク II	小規模ネットワーク構築に必要な知識、概念やルータなどのネットワーク機器の設定を学習する。	1 後	60	4	○		
○			Cisco ネットワーク演習 II	小規模ネットワーク構築に必要な知識、概念やルータなどのネットワーク機器の設定を学習する。	1 後	60	4		○	



授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース ネットワークエンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			Windows 環境設定演習	Windows の環境設定を通じて、オペレーティングシステムの基本概念を学習する。	1 後	30	2		○	
○			フォトレタッチ演習 I_B	Adobe Photoshop の基本操作と、フォトレタッチ（写真加工・修正）の技術を習得する。	1 後	30	2		○	
○			ビジネスアプリケーション演習_B	Word・Excel・Power Point の基本操作を学ぶ。	1 後	30	2		○	
○			UNIX サーバー構築 I_B	UNIX/Linux ベースのサーバー構築に必要な基礎知識を学習する。	1 後	30	2	○		
○			UNIX サーバー構築演習 I_B	UNIX/Linux ベースのサーバー構築の基礎知識を学習する。	1 後	30	2		○	
○			一般英会話レベル1・I	ゲーム・クリエイティブ・IT・デザイン業界就職後に必要な日常レベルの英会話を習得する。	1 前	30	2	○		
○			一般英会話レベル1・II	ゲーム・クリエイティブ・IT・デザイン業界就職後に必要な日常レベルの英会話を習得する。	1 後	30	2	○		
○			SIC (夏期集中講座) 2016 ※	夏期に専門分野の学習と就職に向けての対策を集中的に行い、知識・技術の向上を目指す。 ※4 単位は最大コマ数の場合。コマ数によって1・2・3 単位に減る場合あり。	1 前	60	4	△	△	
○			SPIC (春期集中講座) 2016 ※	春期に専門分野の学習と就職に向けての対策を集中的に行い、知識・技術の向上を目指す。 ※4 単位は最大コマ数の場合。コマ数によって1・2・3 単位に減る場合あり。	1 後	60	4	△	△	

授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース ネットワークエンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			基本情報対策Ⅱ	コンピュータ専門学校の必須資格である情報処理技術者試験の合格を目指す。	1後	90	6	○		
○			国家試験対策Ⅰ	コンピュータ専門学校の必須資格である情報処理技術者試験の合格を目指す。	2前	90	6	○		
○			JavaⅡ	オブジェクト指向型言語であるJavaプログラミング言語の応用を習得する。	2前	30	2	○		
○			Java演習Ⅱ	オブジェクト指向型言語であるJavaプログラミング言語の応用を習得する。	2前	30	2		○	
○			PHPⅠ_B	サーバサイドスクリプト言語PHPの技術を習得し、データベースを利用した独自Webサイトを構築する。	2後	30	2	○		
○			PHP演習Ⅰ_B	サーバサイドスクリプト言語PHPの技術を習得し、データベースを利用した独自Webサイトを構築する。	2後	30	2		○	
○			ServerSideJava	サーバーサイドJavaプログラミングを理解し、独自Webアプリケーションを構築できる力を養う。	2後	30	2	○		
○			ServerSideJava演習	サーバーサイドJavaプログラミングを理解し、独自Webアプリケーションを構築できる力を養う。	2後	30	2		○	

授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース ネットワークエンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			Web 演習 II_A	Web ページ作成に必要な言語 [CSS][JavaScript]について学び、動的な Web ページを制作する知識と技術を学びます。	2 前	30	2		○	
○			eXML 演習_A	XMLの基本を理解し、XSL、DOM等によるXML文書の利用方法を学習する。	2 前	30	2		○	
○			UNIX サーバ一構築 II_A	UNIX ベースの Web サーバをはじめとした様々なサーバの構築、運用方法を学習する。	2 前	30	2	○		
○			UNIX サーバ一構築演習 II_A	UNIX ベースの Web サーバをはじめとした様々なサーバの構築、運用方法を学習する。	2 前	30	2		○	
○			UNIX サーバ一構築 III_B	UNIX ベースのシステム、サーバ管理を行うために必要な知識を幅広く学習する。	2 後	30	2	○		
○			UNIX サーバ一構築演習 III_B	UNIX ベースのシステム、サーバ管理を行うために必要な環境、設定方法を幅広く学習する。	2 後	30	2		○	
○			Cisco ネットワーク演習 III	企業内で構築された LAN(ネットワーク)での機器の操作やメンテナンスに必要な技術を学習する。	2 前	90	6		○	
○			Cisco ネットワーク演習 IV	企業内で構築された LAN(ネットワーク)での機器の操作やメンテナンスに必要な技術を学習する。	2 後	60	4		○	
○			ビジネス・シミュレーション演習 I	ECC独自の Web ビジネスシステムを用いて、仮想の会社を設立し、仮想のインターネットショップを運営する。	2 前	60	4		○	

授業科目等の概要

(工業専門課程 マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース ネットワークエンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			ビジネス・シミュレーション演習Ⅱ	ECC独自のWeb ビジネスシステムを用いて、仮想の会社を設立し、仮想のインターネットショップを運営する。	2後	60	4		○	
○			C#プログラミング	Visual C#を使ったプログラミング技術について学習する。	2前	30	2	○		
○			C#プログラミング演習	Visual C#を使ったプログラミング技術について学習する。	2前	30	2		○	
○			キャリアデザイン	仕事観を学び、就職に対する意識を高めるとともに、各自に必要な知識・技能の確認を行う。	2前	30	2	○		
○			就職対策Ⅰ	一般的な知識や社会情勢を学習し、就職試験および就職活動に役立つ能力を身につける。	2後	30	2	○		
○			一般英会話レベル1・Ⅲ	ゲーム・クリエイティブ・IT・デザイン業界就職後に必要な日常レベルの英会話を習得する。	2前	30	2	○		
○			一般英会話レベル1・Ⅳ	ゲーム・クリエイティブ・IT・デザイン業界就職後に必要な日常レベルの英会話を習得する。	2後	30	2	○		
○			SIC (夏期集中講座) 2016 ※	夏期に専門分野の学習と就職に向けての対策を集中的に行い、知識・技術の向上を目指す。 ※4単位は最大コマ数の場合。コマ数によって1・2・3単位に減る場合あり。	2前	60	4	△	△	
○			SPIC (春期集中講座) 2016 ※	春期に専門分野の学習と就職に向けての対策を集中的に行い、知識・技術の向上を目指す。 ※4単位は最大コマ数の場合。コマ数によって1・2・3単位に減る場合あり。	2後	60	4	△	△	

授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース ネットワークエンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			国家試験対策 I_B	コンピュータ専門学校の必須資格である情報処理技術者試験の合格を目指す。	2後	90	6	○		
○			スマート・フォン・アプリ演習 I	スマートフォンアプリケーションの作成方法を習得する。	3前	60	4		○	
○			スマート・フォン・アプリ演習 II	独自のスマートフォンアプリケーション作品を制作する。	3後	60	4		○	
○			Ajax 演習_B	現在までに学習した JavaScript の知識を応用し、Ajax 等ユーザビリティの高い Web ページの構築技法を習得する。	3後	30	2		○	
○			PHP II_A	PHP のオブジェクト指向などの技術を習得し、利用した独自の Web サイト構築の応用知識を学習する。	3前	30	2	○		
○			PHP 演習 II_A	PHP のオブジェクト指向などの技術を習得し、利用した独自の Web サイト構築の応用知識を学習する。	3前	30	2		○	
○			UNIX サーバ構築 III_A	UNIX ベースのシステム、サーバ管理を行うために必要な知識を幅広く学習する。	3前	30	2	○		
○			UNIX サーバ構築演習 III_A	UNIX ベースのシステム、サーバ管理を行うために必要な環境、設定方法を幅広く学習する。	3前	30	2		○	

授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース ネットワークエンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			UNIX サーバ構築演習Ⅳ	UNIX ベースの環境において、大規模システム、仮想化システムを含めたサーバ運用について学習する。	3 後	30	2		○	
○			UNIX サーバ管理	UNIX サーバでのシステム管理を学習する。シェルスクリプトの基礎知識、プログラミングを学習する。	3 前	30	2	○		
○			UNIX サーバ管理演習	UNIX サーバでのシステム管理を学習する。シェルスクリプトの基礎知識、プログラミングを学習する。	3 前	30	2		○	
○			ロジカル・シンキング	実践的アウトプット力(考え・書く・話す)を習得する。	3 前	30	2	○		
○			Cisco ネットワーク演習Ⅴ	キャンパスネットワークやWAN ネットワークを構築するために必要な設計の概念や技術を学習する。	3 前	90	6		○	
○			ネットワークセキュリティ演習	Linux サーバの設定などセキュリティシステム構築やセキュリティツールの使用方法などを学習する。	3 後	60	4		○	
○			Phyton	スクリプト言語の Python プログラミングを習得し、サーバ管理に必要なツールや Web システムを構築する。	3 前	30	2	○		
○			Phyton 演習	スクリプト言語の Python プログラミングを習得し、サーバ管理に必要なツールや Web システムを構築する。	3 前	30	2		○	
○			卒業制作演習(NE)	学習の集大成として、オリジナルのネットワークアプリケーション・Web システムの制作を行う。	3 後	240	16	△	△	

授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース ネットワークエンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			就職対策Ⅱ	一般的な知識や社会情勢を学習し、就職試験および就職活動に役立つ能力を身につける。	3前	30	2	○		
○			ビジネスマナー	ビジネスシーンにおけるマナーと、社会人としての行動、考え方の基本を学習する。	3後	30	2	○		
○			SIC (夏期集中講座) 2016 ※	夏期に専門分野の学習と就職に向けての対策を集中的に行い、知識・技術の向上を目指す。 ※4単位は最大コマ数の場合。コマ数によって1・2・3単位に減る場合あり。	3前	60	4	△	△	
合計				73科目	3210単位時間 (214単位)					

授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース Web エンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			国家試験対策 I	コンピュータ専門学校の必須資格である情報処理技術者試験の合格を目指す。	2 後	90	6	○		
○			C#プログラミング	Visual C#を使ったプログラミング技術について学習する。	2 前	30	2	○		
○			C#プログラミング演習	Visual C#を使ったプログラミング技術について学習する。	2 前	30	2		○	
○			Java II	オブジェクト指向型言語である Java プログラミング言語の応用を習得する。	2 前	30	2	○		
○			Java 演習 II	オブジェクト指向型言語である Java プログラミング言語の応用を習得する。	2 前	30	2		○	
○			PHP I_A	サーバサイドスクリプト言語 PHP の技術を習得し、データベースを利用した独自 Web サイトを構築する。	2 前	30	2	○		
○			PHP 演習 I_A	サーバサイドスクリプト言語 PHP の技術を習得し、データベースを利用した独自 Web サイトを構築する。	2 前	30	2		○	
○			PHP II_B	PHP のオブジェクト指向などの技術を習得し、利用した独自の Web サイト構築の応用知識を学習する。	2 後	30	2	○		
○			PHP 演習 II_B	PHP のオブジェクト指向などの技術を習得し、利用した独自の Web サイト構築の応用知識を学習する。	2 後	30	2		○	



授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース Web エンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			ServerSideJava	サーバーサイドJ a v a プログラミングを理解し、独自W e bアプリケーションを構築できる力を養う。	2後	30	2	○		
○			ServerSideJava演習	サーバーサイドJ a v a プログラミングを理解し、独自W e bアプリケーションを構築できる力を養う。	2後	30	2		○	
○			Web 演習 II _A	Web ページ作成に必要な言語 [CSS] [JavaScript]について学び、動的な Web ページを制作する知識と技術を学びます。	2前	30	2		○	
○			eXML 演習_B	X M Lの基本を理解し、X S L、DOM等によるX M L文書の利用方法を学習する。	2後	30	2		○	
○			UNIX サーバー構築 II _A	UNIX ベースの Web サーバーをはじめとした様々なサーバーの構築、運用方法を学習する。	2前	30	2	○		
○			UNIX サーバー構築演習 II _A	UNIX ベースの Web サーバーをはじめとした様々なサーバーの構築、運用方法を学習する。	2前	30	2		○	
○			UNIX サーバー構築 III _B	UNIX ベースのシステム、サーバ管理を行うために必要な知識を幅広く学習する。	2後	30	2	○		
○			UNIX サーバー構築演習 III _B	UNIX ベースのシステム、サーバ管理を行うために必要な環境、設定方法を幅広く学習する。	2後	30	2		○	
○			OracleDBA 演習	Oracle を利用して DBA (DataBase Administrator) の技術を習得する。	2前	60	4		○	

授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース Web エンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			色彩構成 I_B	色彩の体系と理論を学習し、イメージに即した配色構成ができる力を習得する。	2 後	30	2	○		
○			ビジネス・シミュレーション演習 I	ECC独自のWeb ビジネスシステムを用いて、仮想の会社を設立し、仮想のインターネットショップを運営する。	2 前	60	4		○	
○			ビジネス・シミュレーション演習 II	ECC独自のWeb ビジネスシステムを用いて、仮想の会社を設立し、仮想のインターネットショップを運営する。	2 後	60	4		○	
○			キャリアデザイン	仕事観を学び、就職に対する意識を高めるとともに、各自に必要な知識・技能の確認を行う。	2 前	30	2	○		
○			就職対策 I	一般的な知識や社会情勢を学習し、就職試験および就職活動に役立つ能力を身につける。	2 後	30	2	○		
○			一般英会話レベル1・Ⅲ	ゲーム・クリエイティブ・IT・デザイン業界就職後に必要な日常レベルの英会話を習得する。	2 前	30	2	○		
○			一般英会話レベル1・Ⅳ	ゲーム・クリエイティブ・IT・デザイン業界就職後に必要な日常レベルの英会話を習得する。	2 後	30	2	○		
○			SIC (夏期集中講座) 2016 ※	夏期に専門分野の学習と就職に向けての対策を集中的に行い、知識・技術の向上を目指す。 ※4 単位は最大コマ数の場合。コマ数によって1・2・3 単位に減る場合あり。	2 前	60	4	△	△	
○			SPIC (春期集中講座) 2016 ※	春期に専門分野の学習と就職に向けての対策を集中的に行い、知識・技術の向上を目指す。 ※4 単位は最大コマ数の場合。コマ数によって1・2・3 単位に減る場合あり。	2 後	60	4	△	△	

授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース Web エンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			スマート・フォン・アプリ演習Ⅰ	スマートフォンアプリケーションの作成方法を習得する。	3前	60	4		○	
○			スマート・フォン・アプリ演習Ⅱ	独自のスマートフォンアプリケーション作品を制作する。	3後	60	4		○	
○			UNIX サーバ構築Ⅲ_A	UNIX ベースのシステム、サーバ管理を行うために必要な知識を幅広く学習する。	3前	30	2	○		
○			UNIX サーバ構築演習Ⅲ_A	UNIX ベースのシステム、サーバ管理を行うために必要な環境、設定方法を幅広く学習する。	3前	30	2		○	
○			UNIX サーバ構築演習Ⅳ	UNIX ベースの環境において、応用的なシステム管理、サーバ構築に必要な技術を学習する。	3後	30	2		○	
○			UNIX サーバ管理	UNIX サーバでのシステム管理を学習する。シェルスクリプトの基礎知識、プログラミングを学習する。	3前	30	2	○		
○			UNIX サーバ管理演習	UNIX サーバでのシステム管理を学習する。シェルスクリプトの基礎知識、プログラミングを学習する。	3前	30	2		○	
○			Perl	インターネットなどのWWWサービスにおいて双方向の動的通信を実現する技術のうち、最も普及してきたCGI作成スクリプト言語であるPerlについて学習する。	3前	30	2	○		
○			Perl 演習	インターネットなどのWWWサービスにおいて双方向の動的通信を実現する技術のうち、最も普及してきたCGI作成スクリプト言語であるPerlについて学習する。	3前	30	2		○	

授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース Web エンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			ネットワークセキュリティ演習Ⅰ	Linux サーバの設定などセキュリティシステム構築やセキュリティツールの使用方法などを学習する。	3前	30	2		○	
○			ネットワークセキュリティ演習Ⅱ	Linux サーバの設定などセキュリティシステム構築やセキュリティツールの使用方法などを学習する。	3後	60	4		○	
○			Ajax 演習_B	現在までに学習した JavaScript の知識を応用し、Ajax 等ユーザビリティの高いWebページの構築技法を習得する。	3後	30	2		○	
○			ロジカル・シンキング	実践的アウトプット力(考察・書く・話す)の習得。	3前	30	2	○		
○			WordPress 演習	WordPress によるサイト構築を学習する。オリジナルテーマ作成による WordPress サイトの制作を行う。	3前	60	4		○	
○			Phyton	スクリプト言語の Python プログラミングを習得し、サーバ管理に必要なツールや Web システムを構築する。	3前	30	2	○		
○			Phyton 演習	スクリプト言語の Python プログラミングを習得し、サーバ管理に必要なツールや Web システムを構築する。	3前	30	2		○	
○			卒業制作演習(NE)	学習の集大成として、オリジナルのネットワークアプリケーション・Web システムの制作を行う。	3後	240	16	△	△	
○			就職対策Ⅱ	一般的な知識や社会情勢を学習し、就職試験および就職活動に役立つ能力を身につける。	3前	30	2	○		

授業科目等の概要

(工業専門課程マルチメディア研究学科 IT 開発研究コース Web エンジニア専攻) 平成28年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			ビジネスマナー	ビジネスシーンにおけるマナーと、社会人としての行動、考え方の基本を学習する。	3後	30	2	○		
○			SIC (夏期集中講座) 2016 ※	夏期に専門分野の学習と就職に向けての対策を集中的に行い、知識・技術の向上を目指す。 ※4単位は最大コマ数の場合。コマ数によって1・2・3単位に減る場合あり。	3前	60	4	△	△	
合計				47科目	1980単位時間(132単位)					